

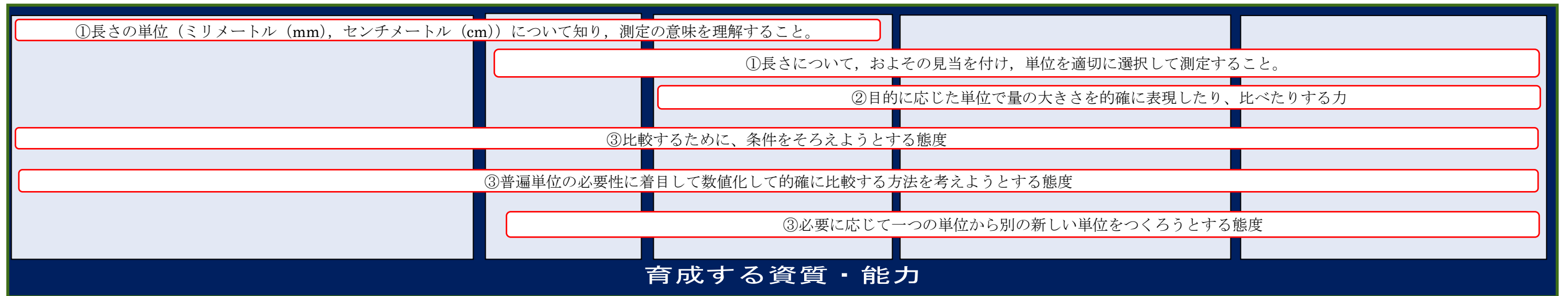
提案者 福田善行（緑園西小）

単元の主張

具体的な操作活動を通して、普遍単位の必要性を感じ、目的に応じた測定方法を考えることができるようにする。また、様々な長さを測定したり比べたりすることにより、適切な長さの単位を選んだり、適切な長さの単位をつくり出したりする態度を養うことができるようにする。

1. 単元デザイン

①	②	③	④⑤	⑥⑦	⑧⑨
長さの普遍単位 cm の必要性に気付く、それをういた測定のよさを考える。	身の回りのものの長さを cm を単位として測定することができる。	数の仕組みをもとに、cm より小さい単位の必要性に気付く、長さの表し方を考える。	身の回りのものの長さに関心を持ち、mm や cm を単位として測定することができる。	測定するものに応じて、適切な長さの単位 (mm、cm) を選ぶことができる。	身の回りのものの長さに関心を持ち、見当をつけて測定しようとしている。
<p style="text-align: center;"><b>本 時</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接比較から任意単位による測定の過程を反復することで、量の意味や測定方法の理解の定着を図る。</li> <li>・単位の幾つ分で数値化することによって、離れた人とも比較ができるよさを感得する。</li> <li>・普遍単位の必要性を理解し、適切な測定の方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めもりテープでの測定を数多く行って、正しい測定方法や、長さの感覚を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位が 1 cm では、それより短い長さの測定が正しくできないために、その表し方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものさしをつかって身の回りのいろいろなものの長さを測り、測定の仕方に慣れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長さを予想してから測定したり、30 cm の長さのものを探したり、自分の体の中に、1 cm や 10 cm など基準となる長さを見付けたりすることで、量の意味や測定の仕方について理解を深める。</li> <li>・ものさしを使って、決められた長さの直線をひく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長さをたしたりひいたりして、長さの加法性について理解を深める。</li> <li>・いろいろなものの長さを測ったり直線をかいたりすることで測るのが大変なほどへびが長い場合はどうするのか考えようとする。</li> </ul>



2. 単元で育成する資質・能力

<p>① 生きて働く「知識・技能」</p> <p>(ア) 長さの単位（ミリメートル（mm）、センチメートル（cm））について知り、測定の意味を理解すること。</p> <p>(イ) 長さについて、およその見当を付け、単位を適切に選択して測定すること。</p> <p>共通単位の必要性や普遍単位の有用性に気付かせ、長さの大きさについての感覚を豊かにするとともに、長さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>長さを予想してから測定したり、一定の長さのものを探したり、自分の体の中に基準となる長さを見付けたりすることで、量の意味や測定の仕方について理解を深める。</p>	<p>② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」</p> <p>(ア) 身の回りのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で量の大きさを的確に表現したり、比べたりすること。</p> <p>長さを測定する前に長さを予想してから測定したり、一定の長さのものや体の一部分と同じ長さのものを見付けたりする活動は長さに対する量感を養うために大切なことである。また、測定するものの長さに応じて、cm や mm の単位を適切に選択して測定することができる力を育成する。</p>	<p>③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較するために、条件をそろえようとする態度</li> <li>・普遍単位の必要性に着目して数値化して的確に比較する方法を考えようとする態度</li> <li>・必要に応じて一つの単位から別の新しい単位をつくらうとする態度</li> </ul> <p>身の回りにあるものの長さを測定する活動を通して、普遍単位を用いて数値化することのよさを感じるとともに、よりの確に測定したり比較したりするためにはどうしたらよいか考えられるようにする。そうした見方を用いることにより、数の仕組みをもとに cm より小さい単位の必要性に気付く、長さの表し方を考えようとする態度を育成する。</p>
--	--	---

### 3. 本時について

**本時目標** 長さの普遍単位 c m の必要性に気付き、それを用いた測定のよさを考える。

#### 本時の主旨

粘土を用いたへびの長さ比べをする。「へびの長さをおうちの人に伝えるにはどうしたらよいか」考える活動を設定することにより、普遍単位の必要性に気付き、誰もが同じ単位で数値化することのよさを感じられるようにする。

また、9 cm という言葉を伝えるだけで、長さが正確に伝わる場面を設定することにより普遍単位のよさを感じ、身の回りのものの長さを普遍単位を用いて測りたいという態度の育成を図る。

#### ①既習を生かした導入

##### ○既習を生かした導入

第1学年で学習した粘土を用いたへびの長さ比べをする活動を通して、直接比較、間接比較、任意単位による測定の過程を確認し、実際に測定することにより、量の意味や測定方法の理解の定着を図る。

#### ②普遍単位 c m の必要性の気付き

##### ○問題場面の把握

「へびの長さをおうちの人に伝えるにはどうしたらよいか」考える活動を設定することにより、誰もが同じ長さの単位（普遍単位）が必要であることに気付き、適切な測定の方法を考えられるようにする。

##### ○普遍単位のよさの気付き

長さ比べのひみつを確認することにより、測定の仕方をきちんとおさえる。また、普遍単位を用いて数値化することにより、離れている人やおうちの人に数で伝えられることよさに気付けるようにする。

#### ③普遍単位による測定の有用性の感得

##### ○普遍単位による測定の有用性の感得

教師がつくったへびの長さを実物を見せず、長さ（9 cm）だけを伝える場面を設定する。そのことにより、マイ物差しを用いて長さを再現し、実物を見なくても普遍単位を用いれば長さが正しく伝えられることよさを感じられるようにする。

##### ○新しい単位をつくらうとする態度の育成

「○cmとちょっと」「○cmと半分」のように言葉で表した長さも数で表せたらもっと分かりやすい。どうしたらよいか考えることで、新しい単位をつくらうとする態度の育成を図る

**本時で働かせる数学的な見方・考え方** 共通の単位の必要性に着目し、数値化して的確に表現する方法を考えて表現したり、比べたりする。

#### 最終板書

**Panel A:** へびのながさをくらべよう。けしゴムのおぶん (けしゴムのながさがちがう!)、ブロックのおぶん (かずにするとながさがわかるくらべられる)、ながさがおなじ (13おぶん, 14おぶん)、おなじながさのものをつかうとがずにくらべられる。 (おなじながさのもの、1はん大きいがず、1はんながい)

**Panel B:** おうちの人にもへびのながさを伝えるには、どうしたらよいでしょうか。センチメートル C M。ブロック、いえにないへびをもちかえれない → 学校にもいえにもあるおなじながさのもの。はしをあわせる (13cm)。28cm ひたり。1はん大きいがず、1はんながい。

**Panel C:** 先生のへび 9cm。へびを見なくてもかずにながさがわかる。cmをつかえばおうちの人にも伝えられる。← 15cmとちょっと、16cmとほんぶん。もっとかきわけるとかずにできる?

4. 授業記録

教師の発問	児童の反応
㊦既習を生かした導入	
T1 今日、粘土のへびの長さを比べたいと思います。まずは、粘土の大きさはこのくらいです。(5mm四方の立方体の大きさを示す) これよりも大きくならないように作りましょう。大きいと先生が食べてしまうかもしれません。それでは、作ってみましょう。	C1 小さい。 C2 1年生のときにやった。  (粘土の立方体を作る)
T2 これから粘土でへびを作ります。ちぎれると、ちぎれた長さがへびの長さになるよ。ちぎれないように長いへびを作ってね。 1分間で作ります。1分たったら、へびから手を離すよ。よーい、スタート。	C3 やった。 C4 長い作るよ。  (粘土でへびを作る)
T3 へびが作れたね。それでは、隣同士でへびの長さを比べてみましょう。どちらが長いかな。 よーい、スタート	(隣の人と比べる)
T4 隣の人と比べられたかな？	C5 えっ比べものにならないよ。
T5 どういうこと？	C6 だって、見たらすぐ分かる。 C7 並べなくてもよい。
T6 そっか。並べなくても見たらすぐ、どちらが長い分かるものもあるんだね。 じゃあこれはどちらが長い？ (丸まった2本の紙テープを提示する)	C8 そのままじゃわからないよ。 C9 ぐるってなってるし。
T7 見ても分からなかったらどうするの？ (児童の言葉に合わせて2本の紙テープを並べる)	C10 ぴんと伸ばす C11 まっすぐじゃないと比べられない C12 はしとはしを合わせる C13 両方 C14 はしをぴったり C15 あっオレンジが長い。
T8 どちらが長いか分かったね。 長さ比べのひみつってあったよね。 (長さ比べのひみつの掲示を提示) 確認してみよう。	(全員で読む) ぴんと伸ばす ぴたっとそろえる 仲良し同じ向き

T9 それでは、もう一度隣の人と比べてみよう。	C16 (隣の人と比べる) C17 やった。長かった。 比べものにならない。  手を挙げる
T10 比べられました？じゃあ聞くよ。 隣の人と比べて長かったよ。	C18 C19 えーできないよ。 C20 前は紙にうつしたよ 消しゴム使おう
T11 隣の人と長さ比べができたね。次は、他の友達と座ったまま、へびを動かさなくて比べるよ。できるかな？	C21 (他の友達と比べようとする) C22 4個分だ C23 3個分 筆箱より長い
T12 できそうですね。では、どうぞ。	C24 (手を挙げる) C25 6個半 C26 10個 11個
T13 消しゴムで比べた人が多いみたいだね。 じゃあ聞くよ。 消しゴム〇個分だった人？ (1から11個まで聞く)	
<b>A</b> T14 実は先生もやったよ。 (小さい消しゴムを出し、数える) 10個分	C27 C28 消しゴム小さすぎるよ 長さが違うからずるい
T15 どうして？	C29 C30 同じ長さじゃないと C31 同じ長さの消しゴムを使わないとダメ ブロックは同じ長さだよ  (へびの長さをブロックで数える)
T16 じゃあブロックで数えてみよう。	C32 (手を挙げる) C33 12個ともうちょっと C34 13個ぴったり Mくんが一番長い
T17 ブロック〇個分だった人？	C35 C36 13個がSさんで14個がMさんで一番大きい C37 数にすると分かる さっきは消しゴムで大きさが違ったけど、ブロックは大きさが同じだから分かる。
T18 Mくんが一番長いってどうして分かるの？  同じ長さのものを使うといいんだね。 どんないいことがあるの？	C38 C39 ブロックを使うと数で比べられる C40 同じ長さのものを使うと数で比べられる 離れてる友達とも長さを比べられる

②普遍単位 cm の必要性の気付き

T19 なるほど。同じ長さの物を使っていくつ分で比べると、離れている友達とへびの長さを比べられたね。じゃあ作ったへびの長さを離れているおうちの人にも伝えられるね。

- C41 へびを持って帰る
- C42 でも持って帰れないよ。切れちゃうかもしれないし。
- C43 ブロックの長さをノートに書く
- C44 ブロックは家にはないよ。
- C45 定規があるよ

T20 おうちの人にへびの長さを伝えるのは、難しそうだね。どうしたらよいか、みんなで考えよう。

**B** おうちの人にもへびの長さを伝えるには、どうしたらよいでしょうか。

(課題を読む)

T21 困っていることは何？

C46 ブロックでさっきは比べられたけど、ブロックは家にはない。

T22 どんなものがあったらよい？

C47 へびを持ち帰れない。

- C48 家にもある、ブロックみたいなもの。
- C49 学校にもあって、家にもある、同じ長さのもの

T23 学校にも家にもある同じ長さのものがあるといね。  
実はあります。同じ長さのものとして1 cm という数え方があります。  
1 cm を持ってきました。

- C50 知ってる
- C51 小さい

T24 長さをはかるときは、1 cm のいくつ分ではかります。1 センチメートルは1 cm とかきます。  
1 cm が1個だと  
1 cm が2個だと  
1 cm が3個だと

- C52 1 cm
- C53 2 cm
- C54 3 cm

T25 じゃあ配るよ

- C55 えっ1つしかないの。
- C56 測れないじゃん。
- C57 もっとほしい。

T26 そっか。1 センチメートル一つじゃ大変だね。実はみんなが持っている教科書に cm を測れるものが隠れています。探してみてね。  
じゃあ教科書を出してみましょう。

- C58 あった。後ろにある。
- C59 1 2 1 ページだよ。

T27 これは、自分だけのマイものさしなんだよ。裏を見ると名前を書くところがあるね。名前を書きましょう。

(名前を書く)

T28 どうやって使ったらいいのかな。

T29 数字はいくつから書く？

T30 端っこのこの長さは？

T31 0、次が？

T32 じゃあ数字を書きましょう。

T33 数字は書けたかな？じゃあこのマイ物差しで長さはどうやったら分かるのかな？

T34 なるほど。長さ比べのひみつを使うんだね。へびを0に合わせて。  
これは何 cm かな？

T35 ここだったら？

T36 マイ物差しで何 cm が分かりそうだね。それでは、もう一度へびを作って、自分のへびの長さを測ってみましょう。どうぞ。

T37 じゃあ聞くよ。  
1 cm ・ ・ ・ 2 3 cm

T38 もっとという人どうしたらいいのかな？

T39 まだ分からない人、測ってみましょう。

T40 長さは分かったかな。じゃあ聞くよ。  
24 cm、 ・ ・ ・ 28 cm

T41 一番長い人、分かった？

T42 どうして分かるの？

T43 そっか。数にすると長さが分かるんだね。

- C60 数字がないよ。
- C61 書けばいいんじゃない。

C62 1

C63 ないから、0だ。

C64 1、2、3 ・ ・ ・ 2 3 までだ。  
(数字を書く)

端っこを合わせる  
長さ比べのひみつ  
へびを0に合わせて

- C65 1 3 のところだから
- C66 1 3 cm

C67 16 cm

(へびを作って、長さを測る)

(手を挙げる)

- C68 もっと
- C69 長くて測れない

- C70 手で押さえて物差しを動かす
- C71 友達から借りる  
(長さを測る)

(手を挙げる)

- C72 Tさんが一番長い。
- C73 Tさん。

- C74 2 8 だから
- C75 2 8 より大きい人がいない
- C76 数が一番大きい
- C77 数にすると長さが分かる。

③普遍単位による測定の有用性の感得

T44 それで、先生ももう一匹つくったへびの長さを測ってみたよ。なんと、9 cmです。すごいでしょ。

C

T45 9 cmとしか言っていないのに何で長いとか短いとか分かるの？

T46 じゃあどれくらい？

T47 ホント？

T48 そっか。マイ物差しで長さを測ると、へびを見なくても・・・

T49 そっか。cmを使うとへびの長さをおうちの人にも伝えられるね。

C78 えっ短い。  
C79 僕の方が長い。  
C80 同じくらいだ。

C81 数がかいてあるから。  
C82 へびを見なくても分かるよ。

C83 9 cmはこれくらい。僕は13 cmだからこれくらい。僕のが長い。

C84 物差しに数がかいてあるよ。これくらい。  
(物差しに手を当てて長さをとる)

C85 長さが分かる。  
C86 あっへびを持ち帰らなくても、伝えられる。  
C87 ○ cmだよっておうちの人にへびの長さを伝えられる  
C88 cmってすごい  
C89 便利だな

T50 さっきね、Yさんが困ってたんだけど、聞いてくれる？

T51 ちょっと超えてるのは？

T52 みんなのへびの長さ、何cmぴったり、ちょっと、半分を使えば書けそうかな？

T53 どういうこと？

T54 そっか。ちょっとはどうしたらいいんだろうね？何にするとわかる？

T55 数にしてもっと詳しく長さが分かるといいね。

T56 今日、分かったことはどんなことかな？

C90 16 cmと17 cmの間でした。16 cmと半分にしました。  
C91 俺も半分。  
C92 私は6 cmぴったりだったよ。

C93 15 cmとちょっと

C94 書ける。  
C95 でも、ちょっとだと違う。

C96 だって、ここもちょっと、ここもちょっと、ここだと半分  
C97 ちょっとでも長さが違う

C98 数にすると分かる。  
C99 もっと細かく分ける

C100 数にすると分かる。

T57 今日、勉強したことで今度やってみたいことがありますか？

T58 それでは、分かったことと今度やってみたいことをノートに書きましょう。

C101 cmを使うと、おうちの人にも長さを伝えられる

C102 もっと長いへびをつくって、長さを測りたい。

C103 他の物の長さを測りたい。

C104 ちょっとの長さを数にしたい。

5. 児童の振り返り

<p>1</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび15cmちゅーと</p> <p>センチメートル</p> <p>cmをつかえば見なくて</p> <p>も00cmをいえばわかる。</p>	<p>2</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび18cmびたり</p> <p>わがたこと</p> <p>cmをつかえばおうちの</p> <p>人にもつたえられる。</p>	<p>3</p> <p>へび1cm</p> <p>せんちのことか、か</p> <p>たです。たのび。大き</p> <p>ながさをいかりたり</p>	<p>4</p> <p>へびのながさをくらべよう。</p> <p>へび9cmびたり</p> <p>わがたこと</p> <p>いりいりなながさをわ</p> <p>がたこと</p> <p>せんちとやってみたり</p> <p>こと。もつてもつと</p> <p>ながくしてみてもながく</p> <p>してみたり。</p>	<p>5</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へびのながさ1かい目</p> <p>25cm 2かい目27cm</p> <p>わがたこと</p> <p>かきでおおいいかすく</p> <p>ないかわかる。</p>
<p>6</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび10cmちゅーと</p> <p>まじりなながさ</p> <p>まで</p>	<p>7</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>2cmはんぶん</p> <p>見なくともわかる。</p>	<p>8</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび5cm</p>	<p>9</p> <p>へびのながさをくらべよう。</p> <p>へび23cmちゅーと</p> <p>わがたこと。ものさ</p> <p>しではかるとあいての</p> <p>へびを見なくてもわか</p> <p>る。cmをつかうとおうち</p> <p>の人につたえられる。</p> <p>だれが一ばんながいか</p> <p>わかる。</p>	<p>10</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび13cm</p> <p>みなくともかきかわ</p> <p>る。</p>
<p>11</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>13cmはんぶん</p> <p>cmをつかうとながさが</p> <p>わかる</p>	<p>12</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>2cmびたり</p> <p>わがたこと</p> <p>あんなにちゅーちゅいの</p> <p>にあんなにかかると</p> <p>ちゅーちゅいのかすこい</p> <p>またセンチメートル</p> <p>をつか。これはかりた</p> <p>いとおこんどはもっと</p> <p>ながくつくりたいであ</p>	<p>13</p> <p>30cmのセンチメートル</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>cmメートルをつかう</p> <p>とわかりやすい。</p>	<p>14</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>8cm</p> <p>わがたこと</p> <p>はんぶんのことかきか</p> <p>い。</p>	<p>15</p> <p>へびのながさをくらべよう</p> <p>へび15cmとはんぶん</p> <p>ものさしでかきをは</p> <p>かてみたい。!</p> <p>おりがみおほか、てみ</p> <p>たい</p>

16  
へびのながさをくらべよう  
へび13cmと はんぶん  
cmをつかえば  
おうちの人にも  
つたえられる

17  
へびのながさをくらべ  
よう。  
へび22cmと。たり  
見なくてもわかる  
がずでわかるなん  
ていしよ。

18  
へびのながさをくらべ  
よう。  
へび14cm  
かずでわかる  
思なくてもわかる。

19  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび4cmと  
かずでわかるなんてす  
ごい。

20  
へびのながさをくらべ  
へび26cm  
見なくてもくらべられ  
るとはしりなかつた。

21  
へびのながさをくらべ  
よう。  
へび24cm  
わかったこと  
cmではくればおうちの  
人にもつたえられる。  
こんどやってみたい  
と  
色々なものをか  
みたい。

22  
へびのながさをくらべ  
よう。  
へび13cmと はんぶん  
先生のながさを  
見なくてもか  
ずでわかる。  
ものさしをつか  
うとまたこ  
んのとき  
にやるとさ  
のへび  
とくらべたい  
です。

23  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび27cmと5cm  
わかったこと  
へびのながさを  
ものさ  
してくらべたら  
27cm  
のわたり  
ました。

24  
へびのながさをくらべ  
よう  
へびもしんぶん  
cmをつかえば  
おうちの人  
にもつたえ  
られる

25  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび17cmと  
cmをつか  
えば  
おうちの人  
にもつたえ  
られる

26  
へびのながさをくらべ  
よう へび3cmと  
よと。  
cmをつかえば  
おうちの人  
にもつたえ  
られるし  
ノートに  
かけは  
見なく  
ても  
わかる。

27  
へびのながさをくらべ  
よう。  
へび22と  
cm  
わかったこと  
cmをつか  
えば  
おうち  
の人  
にもつた  
えられ  
る。

28  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび1cm  
わかったこと  
cm

29  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび16cmと  
たり  
センチメートル  
があ  
た  
こと  
わ  
か  
り  
ま  
し  
た。  
こ  
ん  
ど  
や  
っ  
て  
み  
たい  
こ  
と  
を  
は  
か  
っ  
て  
み  
たい  
で  
す。

30  
へびのながさをくらべ  
よう  
へび28cmと  
たり  
わ  
か  
っ  
た  
こ  
と  
見  
な  
く  
て  
も  
か  
ず  
で  
わ  
か  
る  
!  
cm  
を  
つ  
か  
え  
ば  
お  
う  
ち  
の  
人  
に  
も  
つ  
た  
え  
ら  
れ  
る  
!  
こ  
ん  
ど  
や  
っ  
て  
み  
たい  
こ  
と  
い  
ろ  
い  
ろ  
な  
人  
と  
も  
、  
へ  
び  
を  
く  
ら  
べ  
て  
み  
たい  
!  
も  
っ  
と  
な  
か  
さ  
を  
く  
ら  
べ  
たい  
!  
。

31			

## 6. 分析と考察

### A

第1学年で学習した長さ比べの活動を行うことで正確に測定する方法を思い出し、具体的に操作しながら量の意味や測定方法の理解の定着を図った。任意単位による測定では、小さい消しゴムを使って教師が消しゴムいくつ分を数えていると、C27「消しゴム小さすぎるよ。」C28「長さが違うからずるい。」という発言が出てきた。この発言により、共通の単位（同じ長さ）が必要となる意識をもたせることができた。

### B

任意単位による測定では、学級の中で離れた友達とへびの長さ比べができたが、新たに、離れている「おうちの人にもへびの長さをつたえられるね。」の投げかけから、これまでの測定では解決できない場面を設定した。また、児童自身が普遍単位の必要性を自覚できるよう、「困っていること」と「どんなものがあつたらよいか」投げかけた。そこからC46「ブロックでさっきは比べられたけど、ブロックは家はない。」C49「学校にもあつて、家にもある、同じ長さのもの。」というように言語化することで、多くの児童が普遍単位の必要性を感じる事ができた。

### C

マイ物差しを使って自分のへびの長さを測り、cmを用いて表すことができた。しかし、より普遍単位の有用性を感じるために、9cmという言葉だけを伝えた。そうすることにより、C83、C84の発言があるように、9cmをマイ物差しを用いて再現したり、長さを体の一部でつくったりする姿が見られた。この活動をきっかけに何cmと伝えるだけで、おうちの人にも長さが正確に伝わるのではないかと考えることができたと思う。

また、cmのよさを感じた後に、「ちょっと」や「半分」と表している児童を紹介することで、より小さい単位が必要なのではないかと長さの表し方を考えようとするきっかけももつことができたのではないと思う。

### 【振り返りから】

本時では、本時で働かせる数学的な見方・考え方として「共通の単位で長さを的確に表現したり比べたりする。」とした。約半数の児童が板書の言葉や活動で思ったことを頼りにして「cmを使えばへびを見なくても長さが分かる」「数で分かるなんてすごい」など、共通の単位で比べることのよさや数値化することのよさを感じることができた。

しかし、今後のことについての記述では、9人とどまり、進んで長さを測ろうとしたり、「ちょっと」や「半分」の言葉を数値化しようとしたりする興味・関心を高めることができなかった。これは、次のことが考えられる。第1学年で行った長さの比較方法を反復して行い直接比較、任意単位による測定（消しゴム、ブロック）、1cmの帯やマイ物差しでの測定というように多くの操作活動を1回の授業で行ったためである。単元の中でどのような操作活動を行っていけばよいか整理する必要がある。また、「ちょっと」や「半分」の表し方の難しさに触れたことも原因として考えられる。普遍単位（cm）を用いることのよさを感じて終わればもっとcmを使っているいろいろなものの長さを測りたいという思いに至ったかもしれない。単元を通して目的に応じた測定方法を考えることができる力を高められるような授業デザインの工夫が求められる。

	人数（人）31人中
○共通の単位で長さを的確に表現したり比べたりすることのよさについての記述	14
○課題を解決する方法が分かったことについての記述	11
○今後のことについての記述	9
△長さが分かったことのみ記述	1